

連携だより

代表理事 小倉 崇以
熱傷センター長
小倉 崇以



2020年10月 済生会宇都宮病院は

ドクターカーを運行開始します



救命救急センター長
熱傷センター長
小倉 崇以

済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センターの小倉崇以です。このたび当センターは、令和2年10月よりドクターカーを運行する運びとなりました。ドクターカーは、医師と看護師を現場もしくは搬送途上の救急車へ運び、早期の医療介入を目的としています。国内のほとんどのドクターカーは、普通乗用車を用いたラピッドレスポンスカーシステムをとっており、小型車両による機動性を生かした医師および看護師の現場派遣に重きを置いていました。しかしながら、昨今の救急救命士の躍動を見ると、単に医師と看護師を現場に派遣するだけのシステムは、用を成さなくなって来ていると感じます。

大型車両でのドクターカーシステムの採用

よって当院は、救急車より大型の車両を使用したドクターカーシステムを採用しました。この大型救急車両では、重症患者さんの搬送に加え、様々な手術も安全に現場で行うことが出来ます。このドクターカーシステムは、病院到着前に重症外傷患者に対しての手術や、心肺停止患者に対してはECMO（人工心肺）の導入を可能とし、これまで病院にたどり着けず、無念にも救命しえなかった命の救命を可能とするのです。もちろん、それを完遂するための輸血や麻酔薬も、ドクターカーにしっかりと搭載してあります。まさに“動く救命センター”といった感じです。



車両デザインは、済生会宇都宮病院の理念（なでしこマーク）のもと、思いやりのある（ピンク）安全で質の高い（ゴールド）医療を提供（赤）し、地域社会に貢献し続けていきたいという思いをイメージしました。

ユーザー

U-CCETT【Utsunomiya Critical Care & ECMO Transport Team】の立ち上げ

また、当センターではドクターカーの運行開始に際し、U-CCETT(ユーザー)-Utsunomiya Critical Care & ECMO Transport Teamを立ち上げました。U-CCETTとは、重症患者(Critical Care)やECMO(人工心肺装置)装着患者を搬送するチームの略称です。重症患者やECMO装着患者の管理・搬送は、非常に高度な知識と技術を要します。集中治療領域の技量に長けていることはもちろんのこと、病院外での病院前診療能力も必要となります。また、安全な医療を実現するためには、医師以外にも、看護師や臨床工学技士の力も必要不可欠です。さまざまな領域のスペシャリストを擁する当救命救急センターでは、上記のドクターカーを用いて、重症患者搬送を安全に行うシステムを構築しました。

このU-CCETTのドクターカー事業は、日本初の新システムです。医師・看護師・臨床工学技士からなるU-CCETTが、病院前救急診療および重症患者の搬送、ECMO患者の搬送を一括して行います。救急医療と集中治療医療の両方を担う、救命救急センターだからこそ成しえる、従来のドクターカー業務の枠を越えた、移動型救命救急センターの概念をドクターカーシステムに取り入れ、我々は新しい形のドクターカー事業に取り組んでいきます。自施設への患者搬送のみならず、他院間の搬送や、県境をまたぐ長距離の重症患者搬送も、当該施設に惜しみなく協力していきます。栃木県民の医療充実はもちろん、日本の重症患者搬送システム構築の先駆けになると自負しております。

循環器内科 心不全WEB勉強会開催のご報告

先生方には、日頃より当院の医療活動へのご支援・ご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。
さて、9月10日に開催した心不全WEB勉強会についてお知らせいたします。



9月10日、循環器内科が主催し、院内で初となる地域に向けた「心不全WEB勉強会」を開催いたしました。当勉強会は、多職種を対象とし、心不全診療の向上を目的に企画しており、2月に引き続き今回は2回目の開催です。当日は、地域の医療・介護関係者等122名の方々に参加いただきました。

今回は、医療法人賛永会さつきホームクリニック理事長の月永洋介先生に座長をお願いし、初めに循環器内科の上野耕嗣主任診療科長が「新型コロナウイルスと心不全」「かかりつけ医による初期治療と慢性期治療」と題して講演いたしました。続けて、内科外来の大森美紀看護師より「心不全(リスク)患者の拾い上げ～観察と声掛けのポイント～」について、大根田亨薬剤師より「心不全治療薬の特徴とアドヒアランス向上のためのポイント」について、それぞれお話しさせていただきました。

当院では、地域の先生方や医療機関と心不全診療連携ネットワークを構築し、「心不全を地域で診る」の考え方をもとに、「地域チーム医療」を推進しており、この一環として今後もこの心不全の勉強会を開催していく予定です。

第3回心不全WEB勉強会

●日時：令和2年12月3日(木)19時～

●内容(予定)

- 1.かかりつけ医による併存症の管理 循環器内科 主任診療科長 上野耕嗣
 - a.心房細動、冠動脈疾患、糖尿病、CKD
- 2.心不全(リスク)患者の栄養指導 管理栄養士 阿久津貴子
 - a.減塩指導 b.糖尿病、脂質異常症、CKD患者でのワンポイントアドバイス
- 3.心不全に対する運動療法 理学療法士 石川恭平
 - a.運動療法の意義と考え方 b.導入、指導のポイント

※詳細が決まり次第、改めてご案内状を郵送いたします。



一般外来に関するお知らせ【令和3年1月からの土曜日診療体制】

前回の連携だよりを送付した際にも同封しましたが、改めて来年1月からの土曜の診療体制についてお知らせいたします。当院ではこれまで、毎週土曜日の午前中に外来診療を行って参りましたが、令和3年1月より下記の通り、第2土曜日の診療を休診とさせていただくことといたしました。皆様にはご不便とご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、救急医療につきましては、従前どおり24時間体制で対応させていただきます。

土曜日外来診療体制の変更点について

現在	令和3年1月以降	
土曜日 午前診療	第1・3・4・5土曜日 午前診療	第2土曜日 休診

皮膚科 令和3年1月からの土曜日診療体制

上記の土曜日診療体制変更に伴い、皮膚科の診療日が以下の通り変更となります。

現在	令和3年1月以降
第2・4土曜日(紹介・予約のみ)	第1・3土曜日(紹介・予約のみ)